

## 予算特別委員会にて、平成20年度各会計予算を審議

2月20日から3月13日にかけて実質10日間、平成20年度各会計予算を審議する予算特別委員会が開催されました。本委員会では、総括、区民生活、総務、保健福祉、文教の費目について下記の通り質疑を行いました。

- 総括：一般会計歳入全般について
- 区民生活：さざんかネットについて  
地域活性化事業助成について  
民営化宿泊施設について
- 総務：行政計画について  
消防団について
- 保健福祉：はしか予防接種について  
中高年者眼科検診について
- 文教：郷土博物館について  
教職員住宅について



また、質疑と合わせて、さざんかネットの利用時間制限を緩和すべきではないか、民営化宿泊施設について、長期休暇中の区民受入枠を拡大すべきではないか、郷土博物館の展示物の充実と保管場所を確保するとの観点から、改築を予定している科学館へ移転併設すべきではないか、行財政改革の観点から、教職員住宅を廃止すべきではないか、といった提案も行いました。質疑の詳細は、杉並区議会ホームページ (<http://www.gikai.city.suginami.tokyo.jp/kaigiroku/kensaku.htm>) をご参照下さい。

## 議会改革 最前線

本年最初となる平成20年第1回定例会は、以前よりご紹介しておりました通り、初日の2月16日が土曜日開催でした。どれほどの区民の方が傍聴に訪れるのか心配しましたが、当日は、100名を超える方が傍聴に訪れ、区長の平成20年度予算編成方針や各交渉会派の代表質問に耳を傾けました。

また、上記の代表質問のほか、一般質問など議場でのものをインターネットによって録画中継することとなりました。

詳細は杉並区議会ホームページ (<http://www.gikai.city.suginami.tokyo.jp/vod/vodtop.htm>) をご参照下さい。今回の取り組みで多くの区民の方に議会での活動をご覧頂く機会が増えました。

自らの活動が区民の方に納得して頂けるよう、研鑽に努めてまいります。



## 都政との連携

阿佐谷南3丁目に防火水槽がありました。ある事情で撤去されることとなりました。

周辺住民の方からご相談を頂き、杉並消防署と折衝しましたが、契約上の問題でどうしても撤去せざるをえないとのこと。

周辺住民の方には、止むを得ない事情である旨をお伝えしました。この間、都政関連の問題でしたので門脇みよし都議会議員にも相談致しましたが、こうした事情で防火水槽が撤去されるケースが少なくないとのこと。「撤去される防火水槽」は、「安全・安心なまちづくり」を実現する上において、改善せねばならない事態です。

都政と連携しながら、一つひとつ問題を解決してまいります。



## 区政レポートをお届けいたします

「増田裕一」の区政レポートは、年4回の発行を予定しております。

駅頭や戸別投函などでもお配りしておりますが、普段よりお読み頂いている皆さんには、確実にお届けしたく思っております。ご興味のある方は、下記の連絡先にご一報下さい。こちらから郵送させていただきます。

### 【杉並区議会議員 増田裕一】

〒166-0015 杉並区成田東2丁目14-6-107

TEL/FAX: 03-3318-4270

E-mail: info@masuda-yuichi.com

URL: <http://www.masuda-yuichi.com>

ご意見・ご相談もお待ちしております

## 6月議会のお知らせ

平成20年第2回定例会が、来る6月14日より開催されます。どなたでもご自由に傍聴できますので、是非一度傍聴なさって下さい。詳しい日程は、議会事務局 (03-3312-2111) までお問い合わせ下さい。

## 編集後記

早いもので初当選以来、1年が過ぎました。当初は無我夢中で質問等の準備をし、議会に臨みました。

おかげさまで昨年は「防災」と「防犯」をテーマとして一般質問を組み立て、4回連続で質問に登壇させて頂きました。

本年は、取り扱う政策を広げながら、さらに「安全・安心なまちづくり」に向けて掘り下げてまいります。(Masuda)

バックナンバーもございますので、お気軽にお問い合わせ下さい。